

## 臨床研究の実施に関する情報公開

静岡県立総合病院では、臨床研究倫理委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位の御理解と御協力をお願い申し上げます。

研究の拒否	患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために試料・情報が使用されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。
研究課題名	外科入院患者における抗菌薬適正使用支援チーム介入前後での使用抗菌薬の変化
研究機関名	静岡県立総合病院
研究責任者	瀧雄介
研究期間	2019年11月～2021年3月
対象者	2015年1月より2019年12月までの5年間に当院の消化器外科で入院された患者さんを対象にしています。
当該研究の意義・目的	薬剤耐性菌による死亡者は2050年には全世界で1000万人と見積もられており、耐性菌対策は急務であります。厚生労働省も薬剤耐性対策アクションプランを掲げ、平成30年度の診療報酬改定では抗菌薬適正使用支援チーム（AST）などを含む感染防止対策加算の見直しが行われました。当院でも平成30年度より抗菌薬適正使用支援チームが発足しています。本研究は、当院外科入院患者でのAST介入前後での抗菌薬使用密度（antimicrobial use density：AUD）などを比較することにより、外科入院患者に対するAST介入の意義を明らかにすることにあります。
方法および研究で利用する試料・情報について	対象となる患者さんの診療録（カルテ）から次の情報を調査します。 ・年齢、性別、基礎疾患、血液生化学的所見など ・抗菌薬投与歴、感染症疾患名など
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談ください。
資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、この研究において開示が可能であると考えられる範囲内で、この研究の計画や方法についての資料をご覧いただくことができます。
問合せ先	◆その他、この研究に関するお問合わせ、苦情等ございましたら下記へご連絡ください。  静岡県立総合病院　消化器外科　瀧雄介 代表 054-247-6111